

パイプ開先加工機  
YPK-80（手動送り式）

取扱説明書

目次	頁
1. エアツールを安全に 使用していただくための警告・注意	1
2. 製品概要	6
3. カッターブレードの種類と装着方法	7
4. チャックの交換方法	8
5. 本体からのチャックCPの交換方法	9
6. 本体をパイプにセットする方法	10
7. 部品展開図（本体）	11
8. 部品表（本体）	12
9. チャックCP展開図	13
10. チャックCP部品表	14

## 1.エアツールを安全に使用していただくための警告・注意

**⚠ 警告：下記項目内容を十分理解の上、本書をお読みください。**

■安全上の注意事項は、次の見出しを掲げております。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

<b>⚠ 警告</b>	誤った取扱をしたときに、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される場合。
<b>⚠ 注意</b>	誤った取扱をしたときに、使用者が障害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される場合。

※「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

- 本書はご使用される方が、いつでも利用できる場所に大切に保管し、繰り返しお読みください。
- 本書および製品に貼付けされている警告ラベルを紛失または汚損された場合は、弊社もしくはご購入の販売店を通じ、速やかにお取寄せの上、正しく保管または貼付けしてください。
- 当製品を譲渡もしくは貸出される場合は、本書を必ず添付してください。

お買い上げの製品または本書の内容について、ご質問がおありの場合は弊社もしくはお買い上げの販売店までお問い合わせください。

## 警告

### ■エアツールの作業環境は

●**適正な空気圧力で使用してください。**

指定空気圧力以上での使用は製品の破損・事故の原因となりますので、圧力計、減圧弁等を設置して、必ず適正な空気圧力（手元動圧）で使用してください。

●**エアコンプレッサ以外の動力源を使用しないでください。**

エアツールはエアコンプレッサによる圧縮空気を動力源とする工具です。圧縮空気以外の高圧ガス（酸素・アセチレンガス・プロパンガス等）を使用すると爆発の危険があります。

●**適正なエアホースを使用してください。**

エアホースは耐油性で外面が耐摩耗性を有し、規定内径以上の作業空気圧力に適合したものを使用してください。また、老朽化したものや極端に長いもの（推奨長さ：5m以内）は使用しないでください。

●**エアホース取付け具は確実に取付けてください。**

取付け不備によりエアホースがはずれた場合、エアの噴射によりエアホースが飛び回り、非常に危険ですので、エアホース取付け具はエアホースおよびエアツールに確実に取付けてください。

### ■作業環境は

●**作業場は十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。**

暗い作業場や散らかった作業場は事故の恐れがあります。照明等に留意し、整理整頓を心がけてください。

●**爆発の危険のあるところでは使用しないでください。**

エアツールは引火や爆発の恐れがある場所では、危険ですので絶対に使用しないでください。

### ■作業時の服装は

●**きちんとした服装で作業してください。**

ダブダブの服やネックレス等の装身具は着用せず、作業に適した服装で作業してください。また、長い髪の毛がエアツールにかからないように、帽子等で覆ってください。

●**作業保護具を使用してください。**

人体保護のため、作業に応じヘルメット、保護めがね、耳栓、防塵マスク、安全靴等の作業保護具を使用してください。

### ■エアツールを使用する場合は

●**加工物をしっかりと固定してください。**

加工物の固定が不十分な場合、加工物が飛んでけがをする恐れがありますので、確実に固定して作業を行ってください。

●**可動部に手や布きれ等を近づけないでください。**

使用中は非常に危険ですので、可動部に手や布きれ等を絶対に近づけないでください。

## ⚠ 警告

● **適当に休憩をおとりください。**

長時間の連続作業は疾病等の原因となりますので、適当に休憩をおとりください。また痛み等、身体に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止し、医師の診断を受け、その指示に従ってください。

● **無理な姿勢での作業は危険です。**

エアツールを確実に保持し、突発的な動きにも対応できるようにして、安定した作業姿勢で作業を行ってください。

● **不意な始動を避けてください。**

エアホースを接続する場合は、始動スイッチが停止位置になっているかを確認してください。またエアツールを持ち運びする場合は、始動スイッチに手をかけないでください。

● **電気に対し接触させないでください。**

エアツールは電気との接触に対し絶縁されていませんので、電気に対し接触させないように注意して使用してください。

● **異常を感じた場合は直ちに使用を中止してください。**

使用中に異常を感じた場合は直ちに使用を中止して、点検・修理を依頼してください。

● **固定用スパナ等は、必ず取外してください。**

エア源とつなぐ前に、固定に用いたスパナ等の工具類が取外してあることを確認してください。

■ **その他**

---

● **指定された用途以外に使用しないでください。**

指定用途以外への使用は事故の原因となりますので、絶対に行わないでください。

● **改造は絶対にしないでください。**

改造を行っての使用は事故の原因となりますので、絶対に行わないでください。

● **部品を取外さないでください。**

取付けてある部品やねじ類を取外しての使用は、事故の原因となりますので、絶対に行わないでください。

● **危険が予測される場合はエアの供給を止め、エアホースをエアツールからはずしてください。**

使用しない、または保守点検を行う場合や、先端工具・トイシ・チゼル等の交換を行う場合、その他危険が予測される場合は、必ずエアの供給を止め、エアホースをエアツールからはずしてください。

■ **エアツール使用時の基本的な注意事項について**

---

● **作業は十分注意して行ってください。**

軽率な行動や非常識な行動および疲れている場合の使用等はけがや事故の原因となりますので、油断しないで、十分注意して作業を行ってください。

## ⚠ 警告

●**関係者以外は近づけないでください。**

作業場所には作業関係者以外は近づけないでください。特に子供は危険です。

●**無理な使用は行わないでください。**

過負荷での無理な使用は、エアツールの破損や故障の原因となりますので、能力以内で使用するよう  
にしてください。

●**排気の方角には十分に注意してください。**

エアツール作動時にはオイルミストが発生いたします。またコンプレッサーや配管内の異物等も排出  
される場合がございますので、排気が直接目や耳にあたらないように、排気方向に注意して使用して  
ください。

●**エアツールの取扱は丁寧に行ってください。**

乱暴な取扱は事故や故障の原因となりますので、エアツールを投げたり落としたりして、衝撃を与え  
ないようにしてください。

●**エアホースの取扱は丁寧に行ってください。**

エアホースをエアツールの支えや、上げ下げに使用しないでください。エアホースの破損は事故の原  
因となります。

●**高所作業はエアツールの落下に注意してください。**

エアツールの落下による事故を防止するため、高所での作業時は安全ワイヤの使用等の落下防止策を  
講じてください。

●**保管にも十分な配慮を行ってください。**

使用しない場合は、十分に手入れを行い、子供の手の届かない、乾燥した場所に保管してください。

●**清浄で乾燥した圧縮空気を供給してください。**

塵埃、ドレン等は故障および事故の原因となりますので、清浄で乾燥した圧縮空気を供給するよう  
にしてください。エアドライヤ、エアフィルタ等の設置をおすすめします。

●**給油は大切です。**

給油の効果として、エアモーター部、及びギヤ等の早期磨耗を防ぎ、錆びの発生を抑制します。給油を怠  
りますと、故障の原因となるばかりでなく、事故の恐れがありますので、エアモーター部に1日2~3回 TKa  
等油圧ユニット搭載モデルにはコスモロックドリル4 6を他のツールにはコスモ タービン32（タービン  
油 ISO VG32）を数滴給気口より補給してください。自動滴下機能を有するルブリケーターの設置をおす  
めします。

※上記推奨オイルは弊社で取り扱いできます。

## 注意

### ■保守・点検・修理について

●**使用前には必ず点検を行ってください。**

使用前にはねじ部のゆるみや部品の損傷等がないか必ず点検してください。性能の低下や故障の原因となるばかりでなく、危険をともなう恐れがあります。

●**保守・点検を必ず実施してください。**

安全に効率良く作業していただくために、保守・点検を怠らないでください。

●**修理は弊社または弊社認定（指定）のサービス工場にご依頼ください。**

修理は弊社または弊社認定（指定）のサービス工場に、お買い求めの販売店または代理店等を通じ、ご依頼ください。お客様の勝手な処置により、事故や不具合が生じた場合は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## 2.製品概要



### 主要諸元

型 式	切削パイプ 内 径	無 負 荷 回転速度 (約)	送り長さ (約)	軸心より 外側まで (約)	全長 (約)	質 量 <small>(本体のみ シャフトなし)</small> (約)	トルク	最大出力	空気消費量 (最大出力時)	空気消費量 (無負荷時)	給気口	使 用 ホース 寸 法
	mm	rpm	mm	mm	mm	Kg	N.M	W	ℓ/min	ℓ/min	Rc	mm
YPK-80-E	20~80	90	30	39	406	5.8	127	415	645	770	1/4	8

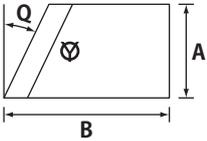
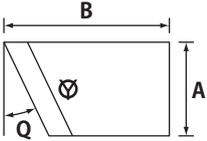
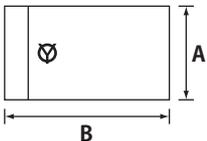
※諸元は使用空気圧力0.6Mpa時の数値です。 レギレータ付き

### 標準付属品 (全種共通)

部品番号	部品名称	数量
7704 0968 0002	カッタブレード〈254030〉外面用	1
7704 0968 0001	カッタブレード〈2530F〉平面用	1
7704 0129 0099	インレットホースCP	1
7704 0062 0000	エキゾーストホース	1
9290 1001 0000	モータオイル	1
9610 1016 0000	ヘキサゴンレンチH5	1
8081 7002 0000	スパナH14×H19	1
8081 8001 0000	メガネレンチ (11mm)	1
9830 1003 0000	ツールボックス (本体収納用)	1

### 3.カッターブレードの種類と装着方法

#### ■カッターブレード（標準品）

カッターブレード形状	部品名称	開先角度 Q	寸法 (mm)		
			A	B	厚み
外面開先用 	254030	30°	25	40	11.5
	355637	37.5°	35	56	
	255045	45°	25	50	
内面開先用 	254030E	30°	25	40	11.5
	255045E	45°	25	50	
平面開先用 	2530F	—	25	30	11.5

※254030、2530Fが標準付属品としてセットされています。

※特注カッターブレードも対応させていただきます。

#### ■発注方法例

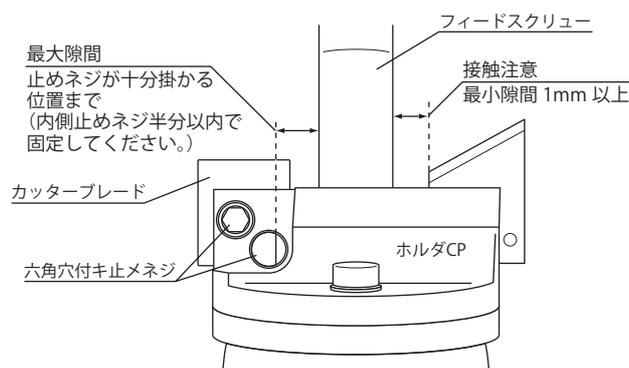
外面開先用で	パイプ内径○A	材質□□	開先角度××度
①	②	③	④

①～④をご指定ください。

#### ■カッターブレード装着方法

カッターブレードをフィードスクリーンに接触しない様に1mm以上離し、且つホルダCPの2つの六角穴付キ止メネジ平先M10×12が十分掛かる様、しっかりと固定してください。

**⚠ 注意** カッターブレード装着時や運転時は刃物部に十分ご注意ください。  
誤った装着を行うと本体の損傷だけでなく、怪我や事故に繋がる恐れがあります。



## 4.チャックの交換方法

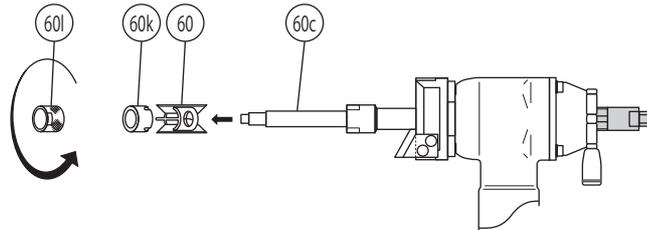
### 1) 切削パイプ内径20～29mm

#### チャックの取付け方法

- 1 (60c) ロックボルトと (60k) チャックホルダの溝に (60) チャックをはめ込んだ後 (60l) ストップナットで固定してください。これで取付け作業は完了です。

#### チャックの取外し方法

- 1 (60l) ストップナットを左へ回して取外してください。**注** 袋ナットにはOリングが挿入されていますので紛失しないようにご注意ください。
- 2 (60k) チャックホルダと (60) チャックを、矢印の方向に引抜いてください。



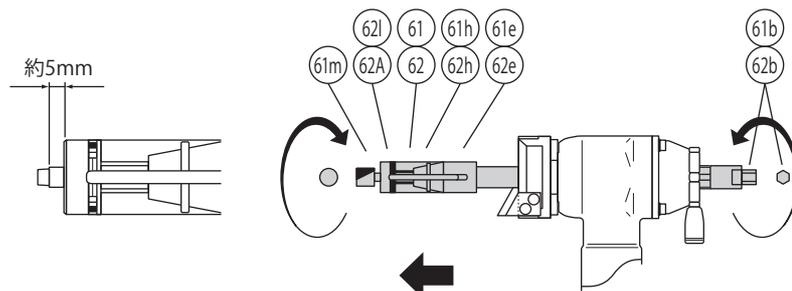
### 2) 切削パイプ内径30～80mm

#### チャックの取付け方法

- 1 (61・62) チャック (3枚) と (61h・62h) リテーナースプリング (1個) で、構成されており、チャック側面部には、それぞれ、チャッキング範囲を表示していますので、パイプ内径にあったチャックを選んでください。
- 2 (61l・62A) チャックホルダーの溝 (平面部と外周部) に、(61・62) チャックをはめ込んでください。
- 3 (61e・62e) チャックボディの溝 (3カ所) に、(61・62) チャック (3枚) を確実にはめ込んでください。
- 4 (61b・62b) ロックボルトBの六角部を、右回転させ、締付けボルトとチャック部を固定させてください。**注** 締付けボルトのネジ部がチャック受けの端面から約5mm程度出るくらいまで、締付けてください。締めすぎますと、チャック径が大きくなりますのでご注意ください。
- 5 (61m) ストップナットを取付けてください。これで取付け作業は完了です。

#### チャックの取外し方法

- 1 (61m) ストップナットを右へ回して取外してください。**注** 袋ナットにはOリングが挿入されていますので紛失しないようにご注意ください。
- 2 (61b・62b) ロックボルトBの六角部 (17Hex) を、(61h・62h) リテーナースプリングが完全に緩むまで左へ回し、緩みきったところで、(61・62) チャックと (61l・62A) チャックホルダーを、矢印の方向に引抜いてください。



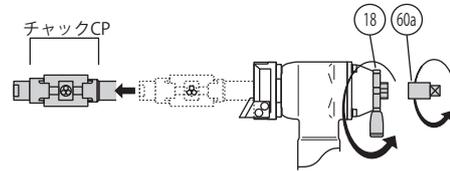
## 5.本体からのチャックCPの交換方法

**△ 注意** チャックCP交換の際は、十分清浄な状態で、異物などの混入にご注意ください。  
焼き付き等、動作不良の原因になります。

### 1) 切削パイプ内径20～29mm

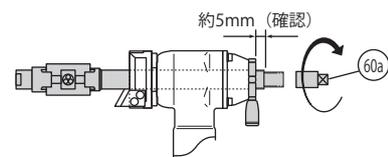
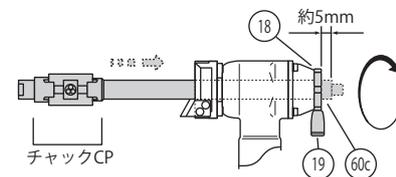
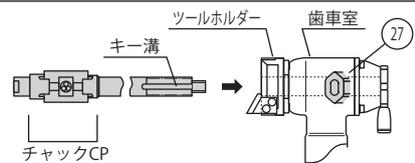
#### ■チャックCPの取外し方法

- 1 (60a) ロックナットAを左へ回して取外してください。
- 2 (18) ハンドルグリップを左へ回しますとチャックCPが矢印の方向へ送りだされますので、外れるまで回し続けてください。



#### ■チャックCPの取付け方法

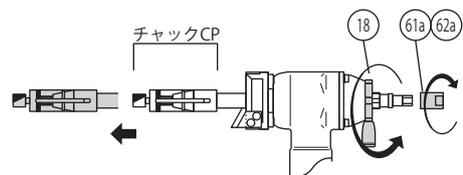
- 1 チャックCPを歯車室のツールホルダー側から突き当たるまで、挿入してください。
- 2 歯車室内には (27) フィードスクレスリーブが組込まれていますので、チャックCPのキー溝と合わせ、さらに押込んでください。
- 3 チャックCPを歯車室側に押付けながら (18) ハンドルグリップを右に回し続けると、チャックCPが矢印側に引き寄せられていきます。
- 4 (60e) ロックボルトの先端が (19) フィードハンドル端面より約5mm程度、突出するまで (18) ハンドルグリップを回し続けてください。
- 5 約5mm程度の寸法を確認の上、(60a) ロックナットAを締付けてください。



### 2) 切削パイプ内径30～80mm

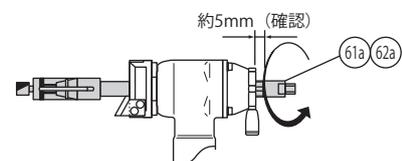
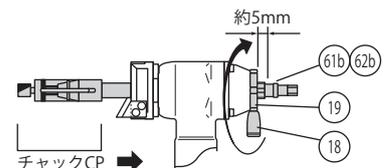
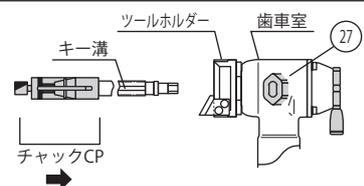
#### ■チャックCPの取外し方法

- 1 (61a・62a) ロックナットを右へ回して取外してください。
- 2 (18) ハンドルグリップを左へ回しますとチャックCPが矢印の方向へ送りだされますので、外れるまで回し続けてください。



#### ■チャックCPの取付け方法

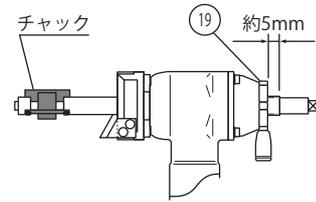
- 1 チャックCPを歯車室のツールホルダー側から突き当たるまで、挿入してください。
- 2 歯車室内には (27) フィードスクレスリーブが組込まれていますので、チャックCPのキー溝と合わせ、さらに押込んでください。
- 3 チャックCPを歯車室側に押付けながら (18) ハンドルグリップを右に回し続けると、チャックCPが矢印側に引き寄せられていきます。
- 4 (61b・62b) ロックボルトBの先端が (19) フィードハンドル端面より約5mm程度、突出するまで (18) ハンドルグリップを回し続けてください。
- 5 約5mm程度の寸法を確認の上、(61a・62a) ロックナットBを締付けてください。



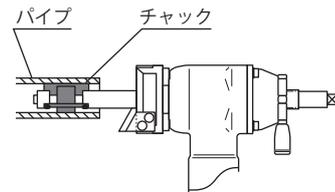
## 6.本体をパイプにセットする方法

### 1) 切削パイプ内径20～29mm

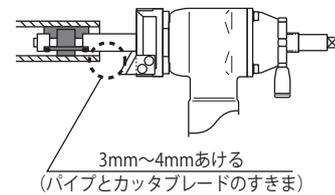
- 1) パイプ内径に適合したチャックをセットしてください。  
注) 送りネジを (19) フィードハンドルの端面より約5mm程度出してください。



- 2) パイプ内にチャック部を挿入してください。  
パイプ内径全体に3枚のチャックがバランス良くセッティングされていることを確認してください。

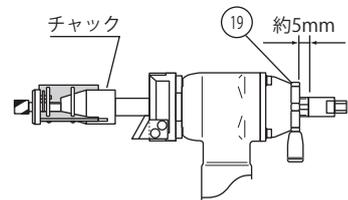


- 3) パイプとカッタブレードのスキマを3mm～4mm程度あけてスパナで (60a) ロックナットを強く締付けてください。

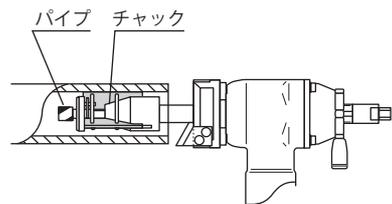


### 2) 切削パイプ内径30～80mm

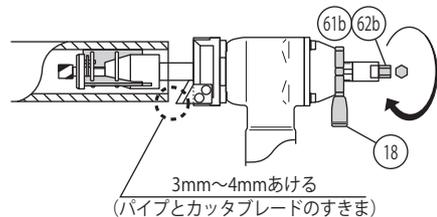
- 1) パイプ内径に適合したチャックをセットしてください。  
注) 送りネジを (19) フィードハンドルの端面より約5mm程度出してください。



- 2) パイプ内にチャック部を挿入してください。  
パイプ内径全体に3枚のチャックがバランス良くセッティングされていることを確認してください。



- 3) パイプ端面とカッタブレードのスキマを3mm～4mm程度あけ、傾きのないことを確認した後、(61b・62b) ロックボルトBの六角部 (17Hex) を強く締付けてください。

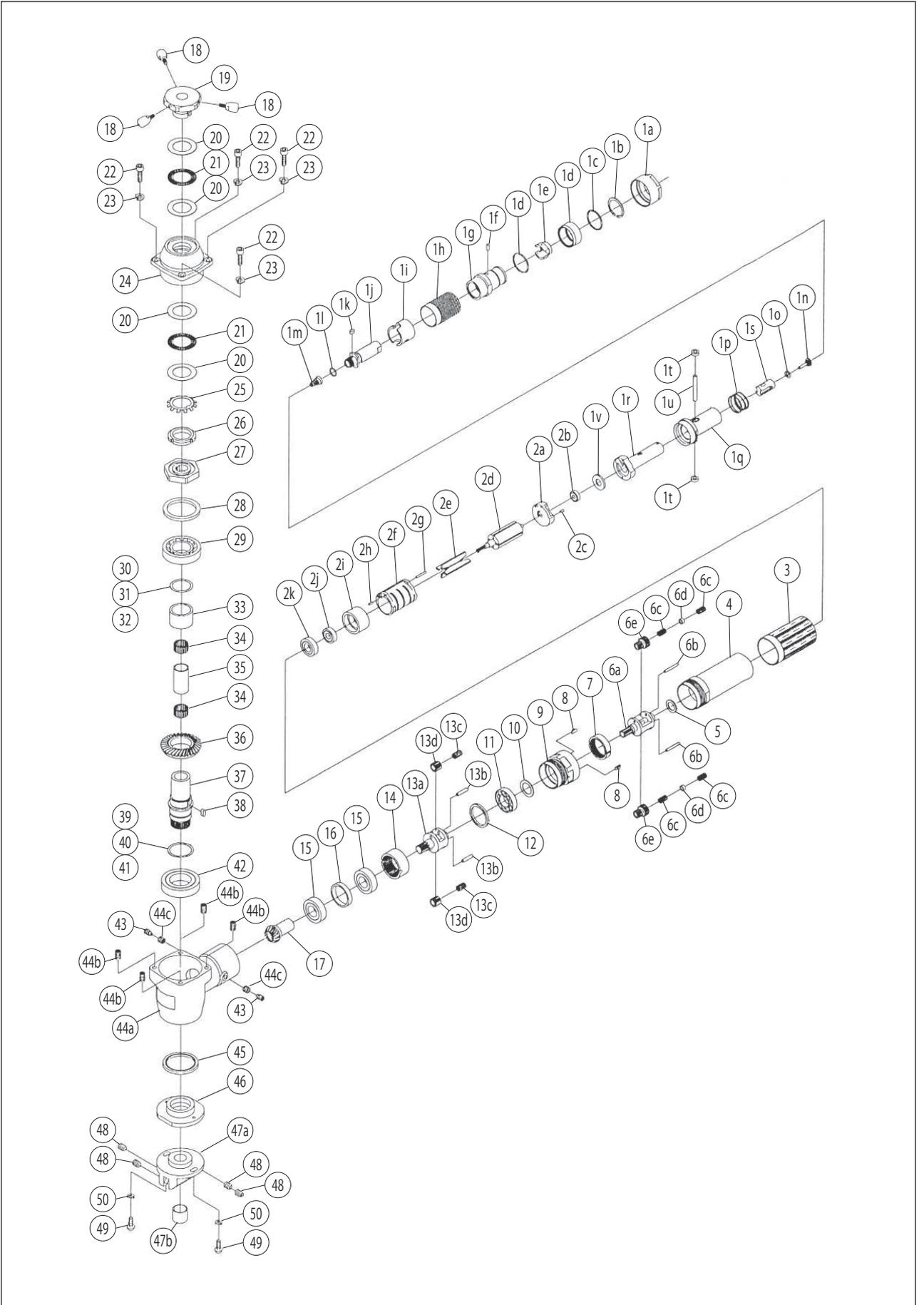


### パイプからの取外し

作業完了後、(18) ハンドルグリップを反対(左回転)に回してパイプ端面からカッタブレードを約10mm程度離してください。次に(61b・62b) ロックボルトBの六角部を左回転させると、一度軽くなり、次に重くなります。この位置から約30度ほど左へ回しますと、チャックはパイプから完全に外れます。

※傾きセットは、作業効率を悪くしますのでランサ等併用をおすすめします。

# 7.部品展開図 (本体)



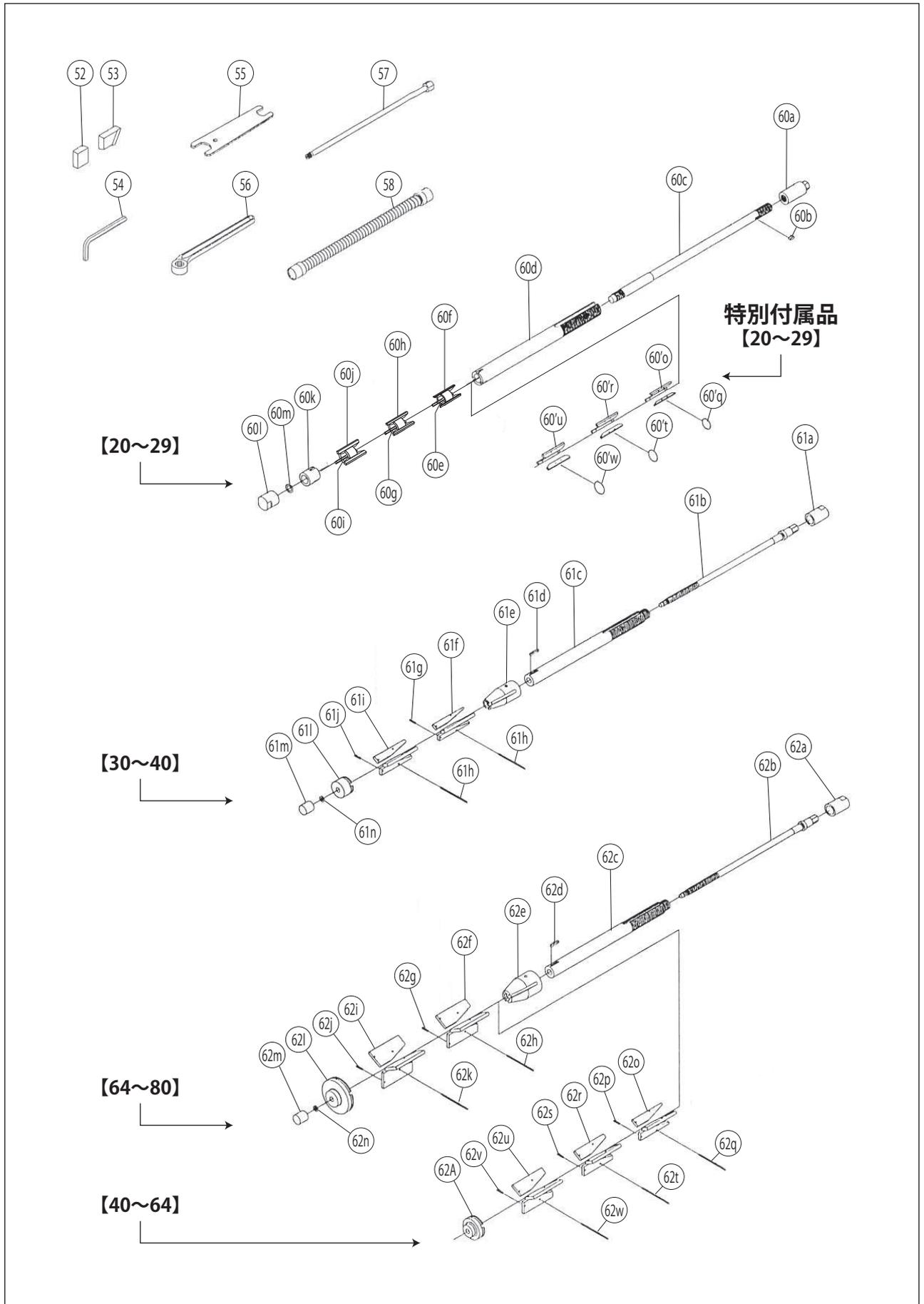
## 8.部品表 (本体)

No.	部品名	数量	部品番号	No.	部品名	数量	部品番号	
1	ボディCP (1~50)	1set	7704 0341 00 99	11	ボールベアリング (16004)	1	9100 1072 00 00	
	スロットルCP	1set	7704 0186 00 99	12	スペーサ	1	7704 0119 00 00	
	(a) スロットルボディセットナット	1	7704 0133 00 00	13	プラネットフレーム(B)CP	1set	7704 0604 00 97	
	(b) スナップリング (ISTW-30)	1	9040 4006 00 00	(a) プラネットフレーム(B)	1	7704 0604 00 02		
	(c) Oリング (S31.5)	2	9010 4041 00 00	(b) ピン (5×21.7)	2	8051 1311 00 00		
	(d) レギュレータリング	1	7704 0260 00 00	(c) ピン (1.5×11.7)	26	8051 1316 00 00		
	(e) レギュレータバルブ	1	7704 0202 00 00	(d) プラネットギア(B)	2	7704 0607 00 02		
	(f) ピン (3×7)	1	8051 1092 00 00	14	インタナルギア(B)	1	7704 0605 00 02	
	(g) エキゾーストホースジョイント	1	7704 0064 00 00	15	ボールベアリング (6004)	2	9100 1075 00 00	
	スロットルハンドルCP	1set	7704 0102 00 99	16	ベアリングスペーサ(B)	1	7704 0624 00 02	
	(h) スロットルハンドル(A)	1	※ ↑	17	ミドルベベルギア	1	7704 0651 00 00	
	(i) スロットルハンドル(B)	1	※ ↑	18	ハンドルグリッパ	3	7704 1386 00 00	
	(j) ホースジョイント	1	7704 0113 00 00	19	フィードハンドル	1	7704 0740 00 00	
	(k) キー (3×3×6)	1	8060 1009 00 00	20	スラストベアリングワッシャ (AS3047)	4	8042 1013 00 00	
	(l) Oリング (S12.5)	1	9010 4006 00 00	21	スラストニードルベアリング (AXK3047)	2	9110 0014 00 00	
	(m) コニカルスプリング (6.74×15×19.35)	1	8020 3067 00 00	22	六角穴付キボルト (M6×20)	4	8070 3034 00 00	
	スロットルバルブCP	1set	7704 0108 00 99	23	スプリングワッシャ (M6)	4	9200 3006 00 00	
	(n) スロットルバルブ	1	7704 0108 00 00	24	ギアケースキャップ	1	7704 0611 00 00	
	(o) Oリング (P8)	1	9010 1048 00 00	25	ベアリングアダプタワッシャ (AW06X)	1	9240 2002 00 00	
	(p) スプリング (31.5×15)	1	8020 1329 00 00	26	ベアリングアダプタナット (AN06)	1	9530 1002 00 00	
	スロットルボディCP	1set	7704 0101 00 99	27	フィードスクリュースリーブ	1	7704 0736 00 00	
	(q) スロットルボディ(A)	1	※ ↑	28	スラストワッシャ	1	7704 0622 00 00	
	(r) スロットルボディ(B)	1	※ ↑	29	ローラベアリング (4T-30206)	1	9110 0015 00 00	
	(s) スロットルブッシュ	1	7704 0104 00 00	*30	ST-パッキン (30×37×0.2)	1	8011 1096 00 00	
	(t) スロットルローラ	2	7704 0103 00 00	*31	ST-パッキン (30×37×0.3)	1	8011 1097 00 00	
	(u) ピン (4×31.5)	1	8051 1158 00 00	*32	ST-パッキン (30×37×0.5)	1	8011 1098 00 00	
	(v) スロットルキャップ	1	7704 0107 00 00	33	ベベルギアスペーサ	1	7704 0610 00 00	
	2	モータCP	1set	7704 0305 00 99	34	ニードルベアリング (K202413)	2	9120 0062 00 00
	アッププレートCP	1set	7704 0303 00 99	35	ベアリングスペーサ(C)	1	7704 0624 00 03	
	(a) アッププレート	1	7704 0303 00 00	36	ベベルギア	1	7704 0609 00 00	
	(b) ボールベアリング (626ZZ)	1	9100 5016 00 00	37	スピンドル	1	7704 0641 00 00	
(c) スプリングピン (2.5×6)	1	9250 2005 00 00	38	キー (5×5×12)	1	8060 1087 00 00		
(d) ロータ	1	7704 0305 00 00	*39	ST-パッキン (35×41.7×0.2)	1	8011 1099 00 00		
(e) ベイン	4	1902 0306 00 00	*40	ST-パッキン (35×41.7×0.3)	1	8011 1100 00 00		
シリンダCP	1set	7704 0304 00 99	*41	ST-パッキン (35×41.7×0.5)	1	8011 1101 00 00		
(f) シリンダ	1	※ ↑	42	ボールベアリング (6007)	1	9100 1076 00 00		
(g) スプリングピン (2.5×18)	1	9250 2032 00 00	43	六角穴付キ止メネジ (棒先M6×10)	2	9480 1013 00 00		
(h) スプリングピン (2.5×6)	1	9250 2005 00 00	44	ギアケース(B)CP	1set	7704 0603 00 97		
ローアプレートCP	1set	7704 0307 00 99	(a) ギアケース(B)	1	7704 0603 00 02			
(i) ローアプレート	1	7704 0307 00 00	(b) ヘリサート (M6×2D)	4	9050 2006 00 00			
(j) ボールベアリング (629)	1	9100 1073 00 00	(c) ヘリサート (M6×1D)	2	9050 2005 00 00			
(k) ボールベアリング (6002)	1	9100 1074 00 00	45	ケースリング	1	7704 1045 00 00		
3	カバー	1	7704 0708 00 00	46	フランジ	1	7704 1153 00 00	
4	モータケース	1	7704 0011 00 00	47	ホルダCP	1	7704 0717 00 99	
5	プラネットフレームワッシャ(A)	1	7704 0627 00 01	(a) ホルダ	1	7704 0717 00 00		
6	プラネットフレーム(A)CP	1set	7704 0604 00 98	(b) ブッシュ	1	7704 0728 00 00		
(a) プラネットフレーム(A)	1	7704 0604 00 01	48	六角穴付キ止メネジ (平先M10×12)	4	9480 2036 00 00		
(b) ピン (4×29.8)	2	8051 1303 00 00	49	六角穴付キボタンボルト (M6×14)	2	8071 1025 00 00		
(c) ピン (1×9.5)	60	8051 1304 00 00	50	スプリングワッシャ (M6)	2	9200 3006 00 00		
(d) ベアリングスペーサ(A)	2	7704 0624 00 01						
(e) プラネットギア(A)	2	7704 0607 00 01						
7	インタナルギア(A)	1	7704 0605 00 01					
8	ダウエルピン	2	7704 0308 00 00					
9	ギアケース(A)	1	7704 0603 00 01					
10	プラネットフレームワッシャ(B)	1	7704 0627 00 02					

※印の部品は単品では納入出来ません。上記(↑)のCP(コンプリート)でご注文下さい。

★印の部品は使用しない場合もあります。

# 9.チャックCP展開図



## 10.チャックCP部品表

No.	部品名	数量	部品番号	No.	部品名	数量	部品番号
標準付属品							
51	ツールボックス	1	9830 1003 00 00		リングチャック(J)CP (72-80)	1set	7704 0969 00 90
52	カッターブレード (2530F)	1	7704 0968 00 01		(i) チャック(J) (72-80)	3	7704 0934 00 10
53	カッターブレード (254030)	1	7704 0968 00 02		(j) スプリングピン (2.5×12)	3	9250 2033 00 00
54	ヘキサゴンレンチ (H5)	1	9610 1016 00 00		(k) リテーナスプリング(E) (40-80)	1	7704 0834 00 05
55	スパナ (H14×H19)	1	8081 7002 00 00		(l) チャックホルダ(D) (64-80)	1	7704 1385 00 04
56	メガネレンチ (H11)	1	8081 8001 00 00		(m) ストップナット(B) (30-80)	1	7704 1035 00 02
57	インレットホースCP	1set	7704 0129 00 99		(n) Oリング (P6)	1	9010 1004 00 00
58	エキゾーストホース	1	7704 0062 00 00		リングチャック(F)CP (40-48)	1set	7704 0969 00 94
59	オイル (30CCモータオイル)	1	9290 1001 00 00		(o) チャック(F) (40-48)	3	7704 0934 00 06
60	チャック(A)CP (20-29)	1set	7704 0934 01 99		(p) スプリングピン (2.5×12)	3	9250 2033 00 00
	(a) ロックナット(A) (20-29)	1	7704 0819 00 01		(q) リテーナスプリング(E) (40-80)	1	7704 0834 00 05
	(b) キー (3×3.5×8)	1	8060 1088 00 00		リングチャック(G)CP (48-56)	1set	7704 0969 00 93
	(c) ロックボルト(A) (20-29)	1	7704 0666 00 01		(r) チャック(G) (48-56)	3	7704 0934 00 07
	(d) フィードスクリュー(A) (20-29)	1	7704 0737 00 01		(s) スプリングピン (2.5×12)	3	9250 2033 00 00
	(e) ゴムチャック(A)	1	7704 0971 00 01		(t) リテーナスプリング(E) (40-80)	1	7704 0834 00 05
	(f) チャック(A) (20-23)	3	※ ↑		リングチャック(H)CP (56-64)	1set	7704 0969 00 92
	(g) ゴムチャック(B)	1	7704 0971 00 02		(u) チャック(H) (56-64)	3	7704 0934 00 08
	(h) チャック(B) (23-26)	3	※ ↑		(v) スプリングピン (2.5×12)	3	9250 2033 00 00
	(i) ゴムチャック(C)	1	7704 0971 00 03		(w) リテーナスプリング(E) (40-80)	1	7704 0834 00 05
	(j) チャック(C) (26-29)	3	※ ↑		(A) チャックホルダ(C) (40-64)	1	7704 1385 00 03
	(k) チャックホルダ(A) (20-29)	1	7704 1385 00 01	63	タッチジョイント	1	9690 0002 00 00
	(l) ストップナット(A) (20-29)	1	7704 1035 00 01	特別付属品			
	(m) Oリング (P9)	1	9010 1007 00 00	60'	リングチャック(A)CP (20-23)	1set	7704 0969 00 99
61	チャック(B)CP (30-40)	1set	7704 0934 00 98		(o) チャック(A) (20-23)	3	7704 0934 00 01
	(a) ロックナット(B) (30-80)	1	7704 0819 00 02		(q) リテーナスプリング(A) (20-23)	2	7704 0834 00 01
	(b) ロックボルト(B) (30-80)	1	7704 0666 00 02		リングチャック(B)CP (23-26)	1set	7704 0969 00 98
	フィードスクリュー(B)CP (30-40)	1set	7704 0737 00 98		(r) チャック(B) (23-26)	3	7704 0934 00 02
	(c) フィードスクリュー(B) (30-80)	1	※ ↑		(t) リテーナスプリング(B) (23-26)	2	7704 0834 00 02
	(d) キー (3×3×18)	1	※ ↑		リングチャック(C)CP (26-29)	1set	7704 0969 00 97
	(e) チャックボディ(A) (30-40)	1	※ ↑		(u) チャック(C) (26-29)	3	7704 0934 00 03
	リングチャック(D)CP (30-35)	1set	7704 0969 00 96		(w) リテーナスプリング(C) (26-29)	2	7704 0834 00 03
	(f) チャック(D) (30-35)	3	7704 0934 00 04	63	チャック(D)CP (77-85)	1set	7704 0934 00 96
	(g) スプリングピン (2.5×12)	3	9250 2033 00 00		(a) ロックナット(B) (30-80)	1	7704 0819 00 02
	(h) リテーナスプリング(D) (30-40)	1	7704 0834 00 04		(b) ロックボルト(B) (30-80)	1	7704 0666 00 02
	リングチャック(E)CP (35-40)	1set	7704 0969 00 95		(c) フィードスクリュー(C)CP (40-80)	1	7704 0737 00 97
	(i) チャック(E) (35-40)	3	7704 0934 00 05		リングチャック(K)CP (77-85)	1	7704 0969 00 89
	(j) スプリングピン (2.5×12)	3	9250 2033 00 00		(d) チャック(K) (77-85)	3	7704 0934 00 11
	(k) リテーナスプリング(D) (30-40)	1	7704 0834 00 04		(e) スプリングピン (2.5×12)	3	9250 2033 00 00
	(l) チャックホルダ(B) (30-40)	1	7704 1385 00 02		(f) リテーナスプリング(E) (40-80)	1	7704 0834 00 05
	(m) ストップナット(B) (30-80)	1	7704 1035 00 02		ハンドルグリッパ(A)	1	7704 1386 00 01
	(n) Oリング (P6)	1	9010 1004 00 00		カッターブレード (254030E)	1	7704 0968 00 03
62	チャック(C)CP (40-80)	1set	7704 0934 00 97		カッターブレード (255045)	1	7704 0968 00 04
	(a) ロックナット(B) (30-80)	1	7704 0819 00 02		カッターブレード (255045E)	1	7704 0968 00 05
	(b) ロックボルト(B) (30-80)	1	7704 0666 00 02		カッターブレード (355637)	1	7704 0968 00 06
	フィードスクリュー(C)CP (40-80)	1set	7704 0737 00 97				
	(c) フィードスクリュー(B) (30-80)	1	※ ↑				
	(d) キー (3×3×18)	1	※ ↑				
	(e) チャックボディ(B) (40-80)	1	※ ↑				
	リングチャック(I)CP (64-72)	1set	7704 0969 00 91				
	(f) チャック(I) (64-72)	3	7704 0934 00 09				
	(g) スプリングピン (2.5×12)	3	9250 2033 00 00				
	(h) リテーナスプリング(E) (40-80)	1	7704 0834 00 05				

※印の部品は単品では納入出来ません。上記(↑)のCP(コンプリート)でご注文下さい。



---

# ヨコタ工業株式会社

本社・工場 〒578-0947東大阪市西岩田3-5-55  
TEL06-6788-1381 FAX06-6781-4519

仙台出張所	〒981-3103	宮城県仙台市泉区山の寺1-10-15 TEL 0285-31-0002 (小山) FAX 0285-29-0702 (小山)
小山営業所	〒323-0819	栃木県小山市大字横倉新田312-5 TEL 0285-31-0002 FAX 0285-29-0702
東京営業所	〒143-0016	東京都大田区大森北3-4-3 TEL 03-3762-6411 FAX 03-3762-6413
名古屋営業所	〒468-0065	名古屋市天白区中砂町512 TEL 052-832-4866 FAX 052-834-6749
大阪営業所	〒550-0023	大阪市西区千代崎1-2-10 TEL 06-6581-1721 FAX 06-6581-1725
広島営業所	〒732-0804	広島市南区西蟹屋4-2-8 TEL 082-263-1473 FAX 082-262-3894
小倉営業所	〒803-0827	北九州市小倉北区緑ヶ丘2-12-36-105 TEL 093-592-4812 FAX 093-592-6682
海外部	〒578-0947	東大阪市西岩田3-5-55 TEL 06-6788-1267 FAX 06-6788-5953

販売代理店